

第 21 回 全日本大学開放推進機構 (UEJ) 大学開放研究会のお知らせ

第一部 「社会からの視点を見据えた評価が大学にもたらす示唆」

第二部 ディスカッション

日 時 2024 年 2 月 24 日 (土) 13 : 30 - 17 : 00

開催方法 オンライン (Zoom) <https://peatix.com/event/3816547>

予定スケジュール・内容

13 : 30 開会の挨拶・参加者自己紹介

13 : 45 第一部 「社会からの視点を見据えた評価が大学にもたらす示唆」

齊藤 貴浩 (大阪大学経営企画オフィス教授・評価部門長/
大学院人間科学研究科教授 (兼任))

(要旨)

現在、国立大学は多様なステークホルダーとのエンゲージメントが求められ、運営費交付金の評価に社会的インパクトが示されるなど、大学と社会の在り方が注目されている。評価は体系的な調査に基づく価値付けであるが、あまたある価値尺度の中から社会の価値尺度で大学が評価されるならば、政策的な資源配分的手段として大学の門は強引に開かれるのかもしれない。結果は同じでも、その経緯によっては大学のあり方すら歪む恐れがある。本発表では、そのような社会からみた大学評価とともに、自ら掲げる理念に基づく社会を見据えた大学評価の重要性について話題提供を試みたい。

(齊藤 貴浩/サイトウ タカヒロ)

大阪大学経営企画オフィス教授・評価部門長 (兼人間科学研究科)。国際協力援助による教育事業の評価研究の後、(独) 大学評価・学位授与機構・准教授として第三者による大学評価の設計と実施、大学における内部質保証システムの構築等に貢献。カリフォルニア大学バークレー校高等教育研究センター客員研究員、大阪大学大学教育実践センター准教授等を経て、2017 年から現職。現在、主に大学等に関わる評価業務に従事している。日本評価学会理事・事務局長、上級評価士。博士 (学術) (東京工業大学)。詳細は、researchmap <https://researchmap.jp/read0059141> を参照。

司会 出相 泰裕 (大阪教育大学教授)

～休憩～

15 : 30 第二部 ディスカッション

大学開放に関わる課題などについて皆で話し合いたいテーマがありましたら、末尾のメールアドレスまで事前にご連絡ください。

司会 佐々木 保孝（天理大学教授）

17 : 00 終了予定

◆ 参加申込み方法 ◆

対 象： UEJ 会員の他、大学開放や本テーマに関心のある方、学生など自由にご参加ください。

参加費： UEJ 会員・一般（非会員）1,000 円 / 学生（学部・大学院）無料

申込方法： 原則として、下記リンク Peatix（ピーティックス）より Web 申込みください。
ご不明な点がありましたら、下記事務局までお気軽にお問い合わせください。

申込先：（Peatix） <https://peatix.com/event/3816547>

【zoom 視聴情報について】

参加申込み完了後、Peatix よりメールでお知らせします。
（@peatix.com からのメールを受信できるように設定をお願いします）

<参考> セミナー支援サービス Peatix ヘルプページ
<https://help-attendee.peatix.com/ja-JP/support/home>

お問い合わせメールアドレス

（UEJ 大学開放研究会事務局） uejkenkyukai@gmail.com
（大阪教育大学 出相 泰裕） deai@cc.osaka-kyoiku.ac.jp